

2015年5月1日

環境アセスメント学会・口頭発表募集のお知らせ

2015年度第14回研究発表大会（2015年9月4日（金）～5日（土）、龍谷大学瀬田キャンパス）の研究発表について下記の要領で募集します。申込書は別紙のとおりです。大会を充実させるためにも、知り合いの方にお声がけの上、奮ってご参加ください。

◆ 応募方法

本資料の口頭発表申込書に記入し、E-mailの添付ファイルで、下記の**2015年度環境アセスメント学会第14回大会実行委員会事務局**までご送付下さい。E-mailの使用に不都合がある方は大会事務局までご連絡下さい。

- 発表申込みの締め切りは、**2015年6月23日（火）まで**です。

7月初旬に採択の可否をご連絡いたします。連絡が届かない場合は大会事務局にご連絡下さい。

- 発表原稿の締め切りは、**2015年7月31日（金）必着**です。

E-mailの添付ファイルで大会実行委員会事務局までご送付下さい。提出後の修正はできません。この際に、大会参加申込書も併せてお送りください。

なお、発表原稿の執筆規定については、添付の「2015年度環境アセスメント学会研究発表用執筆要領」をご参照下さい。

◆ 応募資格

発表原稿提出時に、著者のうち**1名は会員**であること。

◆ 大会発表応募先 ・ 参加申込書送付先 ・ 発表原稿送付先

2015年度環境アセスメント学会 第14回大会実行委員会事務局 宛て

E-mail : jsia2015shiga@gmail.com

担当：〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5

龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科 市川陽一、横田岳人

電話：077-544-7104 FAX：077-544-7130

2015年度環境アセスメント学会第14回大会

口頭発表申込書 (締切: 2015年6月23日(火))

大会事務局記入欄

申し込み年月日		年	月	日
ふりがな 発表者(連名者) 会員に○を付してください。				
所属・役職等				
発表者の連絡先	〒			
	TEL:	FAX:		
	E-mail:			
口頭発表タイトル				
分野(該当箇所に○、複数分野も可)	政策・制度 技術 事例 調査・予測・評価 法・条例 国際 生態系 自然 生活 他			
発表形態希望 (該当箇所に○)	(A) 発表(含質疑)20分、要旨集6頁以内、(B)発表(含質疑)15分、要旨集2~4頁			
要旨 (200字以内)				
会員種別 *該当する会員種を○で 囲んでください。	正会員・学生会員・公益会員・賛助会員		会員番号: (わかれば)	
その他連絡事項等				

必要事項をご記入の上、**2015年6月23日(火)までに**下記宛にE-mailでお送り下さい。
また、**大会参加申込書も7月31日(金)までに別途、E-mailで送付**ください。

大会発表応募先: **2015年度環境アセスメント学会 第14回大会実行委員会事務局 宛て**

E-mail: jsia2015shiga@gmail.com

担当: 〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5

龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科 市川陽一、横田岳人

電話: 077-544-7104 FAX: 077-544-7130

2015 年度環境アセスメント学会研究発表用執筆要領
Guidelines of Research Papers for 2015 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎*, 環境花子**
Taro KANKYO, Hanako KANKYO

Abstract

This Guideline is important when you write the paper for 2015 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment. So, you must check this Guideline carefully.

「キーワード：環境，アセスメント，学会（3～5 個程度）」

「keywords: Environment, Assessment, Society (3～5 words)」

1. 原稿の書き方

1. 1 体裁

a) 原稿分量

A4 版上質紙を縦長に使用し、上下左右の余白を各 25mm として印字する。1 頁当たり 23 字×45 行×2 段=2070 字とし、図表等も含めて**発表形態 A は 6 頁以内、発表形態 B は 2～4 頁**とする。

b) タイトル、氏名

1 頁目の上部 5 行程度に和文タイトル、英文タイトル、和文執筆者氏名、英文執筆者氏名を記入する。なお、執筆者の所属については「*」を使用し、同頁下 2 行程度に詳細を記入する。

c) Abstract, 要旨

論文の概要を、和文の本論では英文 100words 程度、英文の本論では和文 400 字程度で説明する。

d) キーワード

概要の後に、論文内容を的確に表現するキーワードを 3～5 個程度記入する。

e) 言語

冒頭のタイトル、氏名、キーワードはそれぞれ日本語と英語で書く。原稿は和文又は英文で作成する。

f) 印刷

原稿は A4 版がそのままの大きさを印刷される。

g) 章、節、項

章、節、項の見出しは、次のように統一する。

章：1、2、3、…

節：1. 1、1. 2、1. 3、…

項：a)、b)、c)、…

これ以外の小項目はなるべく避ける。また、各章の前後 1 行と各節の直前 1 行はあける。

1. 2 活字

a) 手書き不可

数式、図表中の文字等の手書きも原則として認めない。

b) フォント

フォントは、基本として次のように統一する。

活字サイズ：10 ポイント

和文：MS 明朝体

英文・英数字・記号：Times New Roman 体

表題、見出し、図表等：MS ゴシック体

2. 補注、参考・引用文献

2. 1 補注

補注を必要とする場合は「⁽¹⁾、⁽²⁾、⁽³⁾、…⁽ⁿ⁾」の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

2. 2 引用文献

引用文献は本文中で引用したものとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

雑誌中の論文：著者名（発行年）“論文名.” 掲載雑誌名 掲載巻（号），掲載頁最初-最後.

単行本：著者名（発行年）書名. 出版社名，出版社所在地，総頁数.

原稿は PDF ファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。

5MB 以下でお願いいたします。

送付先 E-mail：jsia2015shiga@gmail.com

*環境大学大学院環境アセスメント研究科

**環境大学環境アセスメント学部

